

男子の熱戦再開、女子はソニーが大一番制す

～ 第29回日本ハンドボールリーグ第15週～

第29回日本ハンドボールリーグ第15週は、広島、東京などで男子3試合、女子1試合が行われ、世界選手権によるブレイク期間が明け、熱戦が再スタートした男子は、大崎電気、大同特殊鋼の上位2強が勝点を伸ばし、女子は、ソニーセミコンダクタ九州が北国銀行を破り、プレーオフ進出に大きく前進した。

すでにプレーオフ進出を確定させている首位大崎電気は、3位につけるホンダを迎え撃った。試合は、立ち上がりから両者が積極的に攻撃をしかけるアップテンポな好ゲームとなった。大崎電気は宮崎、ホンダは小倉と両エースを中心に互角の戦いを続けた。16 - 14と大崎がわずかにリードして折り返した後半、ホンダは大崎の連続退場につけ込み、後半5分17 - 17と同点に追いついた。しかし、大崎は岩本のロング、豊田の7mT、永島の速攻などで後半9分21 - 18とすると、後半10分からの4連打で完全にホンダを突き放した。「前半は『守って速攻』が出せなかったので、後半はしっかり守って速攻を出そうと指示をした」と大崎電気・首藤監督が振り返ったようにGK濱口を軸とした守備が安定、豊田らの速攻が徐々に機能した大崎が、33 - 27と快勝を収めた。

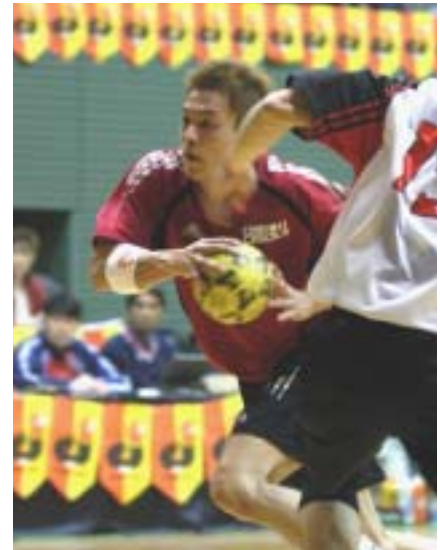
大崎を追う2位大同特殊鋼はアラコ九州と対戦、前半は朴、村上秀らで果敢に攻めるアラコ九州の前に苦戦を強いられた。大同は11 - 14と3点差を追ってスタートした後半に反撃を開始し、後半2分からの3連打に続き、後半7分キャプテン峯村のポストシュートでついにアラコの背中を捉えた。これで波に乗った大同は、後半15分渡邊の速攻で逆転に成功すると、白、金らが確実に加点し、田中のミドルなどで最後まで抵抗するアラコの追撃を振り切った。

昨年12月の全日本総合選手権を制するなど、好調が続いていた湧永製薬は、ホンダ熊本にまさかの逆転負けを喫した。湧永は、前半こそ守護神・坪根の好守から、東、古家が着実に得点を重ねる得意の形を作っていたものの、後半に入ると失速した。5 : 1DFに変更して反攻に転じたホンダ熊本は速攻でじわじわと追い上げると、後半23分にはエース譚の一打で19 - 18と逆転、その後もサイドシュートで追加点を稼ぎ、23 - 20と見事な逆転勝利を収めた。

湧永のつまづきで、混戦レースの様相はさらに色濃くなった。大崎、大同の上位2強は抜け出した形になっているものの、3位ホンダ以下の5チームが勝点差3にひしめいている。

女子は広島メイプルレッズ、オムロンのプレーオフ出場が確定。残り1枠を巡り、火花を散らすソニーセミコンダクタ九州と北国銀行の直接対決に注目が集まった。一進一退の攻防を繰り返していた序盤戦から、後退を強いられたのは北国銀行、エース中村へのマンツーマンDFで攻撃のリズムが乱れた。その隙を逃さないソニーは、田中、郭らで持ち前の攻撃力を発揮し、リードを広げていった。なんとか挽回したい北国銀行だったが、あせりからかシュートミスを連発、反撃の糸口をつかめなかった。大一番を制したソニーは、プレーオフ進出が目の前に見えてきた。

第16週は、男子6試合、女子2試合が組まれている。



首位独走を続ける大崎電気・宮崎

第16週の日程

[1 部]

2月19日(土) 京都・京都市体育館(阪急京都線西京極駅徒歩10分)	15:00~(女)オムロン×HC名古屋
福岡・大牟田市民体育館(JR鹿児島本線大牟田駅徒歩10分)	13:00~(男)大崎電気×アラコ九州
	15:00~(男)ホンダ×トヨタ車体
長崎・長崎県立総合体育館(JR長崎本線浦上駅市電赤迫行き大橋下車徒歩15分)	12:00~(男)ホンダ熊本×大同特殊鋼
2月20日(日) 石川・小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	13:00~(女)北国銀行×メイプルレッズ
佐賀・神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	13:00~(男)アラコ九州×湧永製薬
熊本・大津町運動公園総合体育館(JR豊肥線肥後大津駅徒歩5分)	13:00~(男)トヨタ車体×大同特殊鋼
	14:40~(男)ホンダ熊本×ホンダ

[2 部]

2月19日(土) 東京・駒沢屋内球技場 17:00~HC東京×大阪ガス

男子の争いはますます混沌 女子はソニーが大きく前進

世界選手権によるブレイク期間を経て再開された男子1部の第15週。試合は3試合のみだったが、大きな意味を持つ戦いばかりだった。

アラコ九州を終盤で何とか振り切った大同特殊鋼が、4位以内確定にグッと近づいたものの、湧永製薬がホンダ熊本に逆転負けを喫して、順位争いはますます混沌。数字の上でもっとも苦しくなったアラコ九州にしても、次週で大崎電気、湧永製薬と難敵が待ち受けるものの、自力で道を切り開ける状況となっている。

福岡、長崎、佐賀、熊本と4会場で行われる第16週の九州シリーズのゆくえが、大いに注目されよう。

一方の女子は、アウェイの厳しい状況の中で、3番手を争う北国銀行との直接対決を制したソニーセミコンダクタ九州が、初のプレーオフ進出に大きく前進した。

数字の上では、北国銀行が残る広島メイプルブレス、オムロンとの2試合に連勝し、ソニーが最終戦のHC名古屋戦に敗れば、北国銀行の大逆転3位となる可能性も残されているものの、上位陣にとっても、1試合(プレーオフ決勝)だけに絞れるレギュラーシーズン1位進出は大きな意味を持つだけに、ソニーの優位は不動と見てよからう。

2月11日(金) 男子1部 広島・湧永満之記念体育館	2月11日(金) 男子1部 香川・香川町総合体育館
ホンダ熊本 23 (9-12) 20 5勝0分8敗	大同特殊鋼 26 (11-14) 24 8勝2分3敗
湧永製薬 5勝2分7敗	アラコ九州 4勝1分9敗
<0/1> K 藤田 川 5/7 1/2 大宮 中 0/0 0/0 米満 福 0/1 3/3 1/2 上田 吉 0/1 0/1 本多 小 0/0 4/7 大井 東 5/8 2/3 1/1 佐伯 坪 根 K <0/2>	<0/1> K 荻田 田中利 K <0/1> 1/3 松林 中島 0/4 1/1 南川 高 0/0 2/5 峯村 村上直 0/2 1/2 市原 植木 1/2 3/6 大原 村上秀 3/5 <0/1> K 日渡 邊 佐久間 4/4 1/2 0/0 細谷 田中慎 4/13 <1/3> K 高山 木 阪 2/5 0/0 山本 石 黒 2/5 1/2 4/12 白元結 松野 K <2/5> 2/3 5/11 金性憲 朴正鎮 4/6 1/1 1/2 末松 吉田 K <1/2>
3/3 20/40 4(FPP)4 18/39 2/3 審判(藤井・大塚) 観客 415人	5/8 21/46 10(FPP)15 20/47 4/5 審判(武智・定岡) 観客 972人

2月12日(土) 男子1部 東京・駒沢体育館	2月13日(日) 女子1部 石川・小松総合体育館
大崎電気 33 (16-14) 27 11勝1分2敗	ソニーセミコンダクタ九州 32 (17-10) 22 5勝0分6敗
ホンダ 5勝2分7敗	北国銀行 3勝1分6敗
<0/2> K 浦和 中谷 2/2 4/4 1/4 豊田 鶴見 0/0 2/3 加藤 柳本 4/5 1/3 前河 瀬 1/1 3/5 中川 横地 1/3 0/1 佐藤 加藤 1/5 2/3 3/3 永藤 島 2/3 2/5 岩本 本谷 2/3 1/1 1/1 森本 野嶋 2/2 2/3 太本 田賀 1/3 <1/2> K 濱吉 井 K <0/1> 3/5 東小 倉 5/12 2/2 3/5 猪妻 羽 3/4 6/12 宮崎 四方 K <0/5>	5/8 郭惠静 田中 K <0/3> 2/2 長野 渡邊 0/1 3/3 0/1 山田千 上町 0/0 2/2 4/8 田中 村 7/12 3/5 0/0 草留 北岡 2/4 3/3 山田早 小野澤 5/9 4/4 水田 船本 0/1 1/2 高栖 武井 0/0 0/1 0/0 佐雲 田代 K <0/2> 0/0 出原 棚 0/0 <3/5> K 飛田 新田 1/5 7/8 鷗野 山上 住 1/4 1/2 寺野 山井 2/2 <1/3> K 中島 若松 0/0 1/2
6/6 27/50 11(FPP)9 24/43 3/4 審判(永春・安田) 観客 768人	5/5 27/38 11(FPP)6 18/38 4/8 審判(山口・若上) 観客 652人

ホームでHC東京が快勝	2月12日(土) 男子2部 東京・駒沢体育館
すでに北陸電力が優勝を決めている2部男子は、HC東京とトヨタ自動車が対戦。田中、飯島らベテランの活躍で好ダッシュを見せたHC東京が優位に試合を進めた。	H C 東京 31 (14-10) 24 8勝0分2敗
トヨタ自動車も田中、吉永らを中心に、懸命に追撃し、前半は4点のビハインドで後半に望みをつないだ。	トヨタ自動車 4勝1分5敗
それでも、HC東京は後半のスタートでも田中、飯島で4連取したのに続き、大道、木村らも効果的に得点を重ねてリードを広げ、8勝目をマークした。	0/0 三坂 三上 0/1 1/1 0/0 高木 厚沢 1/5 2/2 3/9 大道 甲斐田 0/0 0/2 泉 大塚 2/3 8/10 田中 坂口 0/0 K 宇田川 田中 8/10 4/4 木村 吉永 6/6 K 宇田川 倉田 2/4 3/5 五島 佐藤 K 4/9 佐藤 澤田 0/0 4/7 飯島 土肥 0/0 2/3 堤 福本 K <0/3> 0/0 石井 香福 5/7
残り試合もわずかとなり、すでに順位はクッキリと色分けされた状況となっているものの、北陸電力には1部昇格をめざす入れ替え戦に向け、HC東京以下には、来シーズンへとつながる熱い戦いが期待される。	3/3 28/49 11(FPP)15 24/36 0/0 審判(多田・中箱) 観客 362人

2部個人賞レース(第15週終了現在)

得点王

1 杉山 卓也 (北陸電力) 73点 (10試合)	1 田中 将 (HC東京) 0.731 49点/67射
2 厚沢 憲彦 (トヨタ自動車) 58点 (10試合)	2 木村 祐介 (HC東京) 0.696 48点/69射
3 佐藤 豪洋 (豊田合成) 55点 (11試合)	3 田中 勝弘 (トヨタ自動車) 0.694 50点/72射
4 原 貴之 (豊田合成) 53点 (11試合)	4 高橋 準 (北陸電力) 0.672 43点/64射
5 田中 勝弘 (トヨタ自動車) 50点 (9試合)	5 落合 信也 (北陸電力) 0.667 42点/63射
6 田中 将 (HC東京) 49点 (9試合)	6 杉山 卓也 (北陸電力) 0.597 43点/72射
6 三羽 信利 (大阪ガス) 49点 (9試合)	7 神田 友和 (北陸電力) 0.554 41点/74射
8 木村 祐介 (HC東京) 48点 (10試合)	8 桜井 涉 (北陸電力) 0.533 40点/75射
9 高橋 準 (北陸電力) 43点 (10試合)	9 佐藤 豪洋 (豊田合成) 0.410 55点/134射
9 桜井 涉 (北陸電力) 43点 (10試合)	10 原 貴之 (豊田合成) 0.371 53点/143射

シュート率賞

7mスロー得点賞

1 杉山 卓也 (北陸電力) 30点 (10試合)	1 宇田川敏郎 (HC東京) 0.286 6本/21射
2 厚沢 憲彦 (トヨタ自動車) 19点 (10試合)	2 嶋崎 智彦 (大阪ガス) 0.240 6本/25射
3 門野 学 (豊田合成) 18点 (11試合)	3 稲本 圭亮 (トヨタ自動車) 0.235 4本/17射
4 大道 隆也 (HC東京) 10点 (9試合)	4 佐藤 優季 (豊田合成) 0.182 4本/22射
4 三羽 信利 (大阪ガス) 10点 (9試合)	5 佐藤 優 (トヨタ自動車) 0.100 1本/10射

7mスロー阻止賞

1 宇田川敏郎 (HC東京) 0.286 6本/21射	6本/21射
2 嶋崎 智彦 (大阪ガス) 0.240 6本/25射	6本/25射
3 稲本 圭亮 (トヨタ自動車) 0.235 4本/17射	4本/17射
4 佐藤 優季 (豊田合成) 0.182 4本/22射	4本/22射
5 佐藤 優 (トヨタ自動車) 0.100 1本/10射	1本/10射

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

フィールド得点賞

1 佐藤 豪洋 (豊田合成) 55点 (11試合)
2 原 貴之 (豊田合成) 53点 (11試合)
3 田中 勝弘 (トヨタ自動車) 50点 (9試合)
4 田中 将 (HC東京) 49点 (9試合)
5 木村 祐介 (HC東京) 48点 (10試合)
6 高橋 準 (北陸電力) 43点 (10試合)
6 杉山 卓也 (北陸電力) 43点 (10試合)
8 落合 信也 (北陸電力) 42点 (10試合)
9 神田 友和 (北陸電力) 41点 (10試合)
10 桜井 涉 (北陸電力) 40点 (10試合)

男女1部個人賞レース 第15週終了

《男子》 《女子》

得点王

1	譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	103点	(13試合)	1	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	91点	(10試合)
2	呉 相 民 (アラコ九州)	101点	(14試合)	2	田中 美音子 (ソニ-)	62点	(11試合)
3	金 性 憲 (大同特殊鋼)	88点	(13試合)	3	富田 有美 (オムロン)	61点	(9試合)
4	豊田 賢治 (大崎電気)	84点	(14試合)	3	郭 惠 静 (ソニ-)	61点	(10試合)
5	香川 将之 (トヨタ車体)	77点	(14試合)	5	中村 尚美 (北国銀行)	56点	(10試合)
6	宮崎 大輔 (大崎電気)	76点	(14試合)	6	劉 晋 淑 (オムロン)	46点	(9試合)
7	白 元 喆 (大同特殊鋼)	69点	(13試合)	7	小野澤 香理 (北国銀行)	44点	(10試合)
8	岩本 真典 (大崎電気)	65点	(14試合)	8	大前 典子 (メイブルレッズ)	37点	(10試合)
9	野村 広明 (トヨタ車体)	64点	(14試合)	8	青戸 あかね (メイブルレッズ)	37点	(10試合)
10	東 慶 一 (湧永製薬)	60点	(14試合)	8	杉本 絵美 (メイブルレッズ)	37点	(10試合)
11	小沢 勝利 (湧永製薬)	59点	(14試合)	11	山田 早織 (ソニ-)	34点	(11試合)
12	吉 田 聡 (トヨタ車体)	58点	(14試合)	12	山田 千尋 (ソニ-)	33点	(11試合)
12	谷 口 了 (ホンダ)	58点	(13試合)	13	菅谷 美奈 (HC名古屋)	32点	(7試合)
14	下川 真良 (湧永製薬)	50点	(14試合)	14	水野 恵子 (オムロン)	31点	(9試合)
15	山 口 修 (湧永製薬)	49点	(14試合)	14	佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	31点	(10試合)
				14	洪 延 昊 (オムロン)	31点	(9試合)

フィールド得点賞

1	譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	102点	(13試合)	1	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	60点	(10試合)
2	呉 相 民 (アラコ九州)	75点	(14試合)	2	郭 惠 静 (ソニ-)	59点	(10試合)
3	宮崎 大輔 (大崎電気)	73点	(14試合)	3	田中 美音子 (ソニ-)	55点	(11試合)
4	白 元 喆 (大同特殊鋼)	68点	(13試合)	4	劉 晋 淑 (オムロン)	46点	(9試合)
5	金 性 憲 (大同特殊鋼)	67点	(13試合)	5	中村 尚美 (北国銀行)	45点	(10試合)
6	香川 将之 (トヨタ車体)	66点	(14試合)	6	小野澤 香理 (北国銀行)	44点	(10試合)
7	野村 広明 (トヨタ車体)	64点	(14試合)	7	大前 典子 (メイブルレッズ)	37点	(10試合)
8	岩本 真典 (大崎電気)	63点	(14試合)	7	杉本 絵美 (メイブルレッズ)	37点	(10試合)
9	豊田 賢治 (大崎電気)	55点	(14試合)	9	青戸 あかね (メイブルレッズ)	35点	(10試合)
10	下川 真良 (湧永製薬)	50点	(14試合)	10	山田 早織 (ソニ-)	34点	(11試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	豊田 賢治 (大崎電気)	55点/ 88射	0.625	1	大前 典子 (メイブルレッズ)	37点/ 53射	0.698
2	岩本 真典 (大崎電気)	63点/ 113射	0.558	2	青戸 あかね (メイブルレッズ)	35点/ 53射	0.660
3	譚 崇 聖 (ホンダ熊本)	102点/ 184射	0.554	3	山田 早織 (ソニ-)	34点/ 56射	0.607
4	下川 真良 (湧永製薬)	50点/ 92射	0.543	4	小野澤 香理 (北国銀行)	44点/ 74射	0.595
5	香川 将之 (トヨタ車体)	66点/ 127射	0.520	5	杉本 絵美 (メイブルレッズ)	37点/ 63射	0.587
6	白 元 喆 (大同特殊鋼)	68点/ 137射	0.496	6	田中 美音子 (ソニ-)	55点/ 95射	0.579
7	宮崎 大輔 (大崎電気)	73点/ 150射	0.487	7	郭 惠 静 (ソニ-)	59点/ 111射	0.532
8	呉 相 民 (アラコ九州)	75点/ 161射	0.466	8	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	60点/ 114射	0.526
9	金 性 憲 (大同特殊鋼)	67点/ 148射	0.453	9	劉 晋 淑 (オムロン)	46点/ 89射	0.517
10	野村 広明 (トヨタ車体)	64点/ 147射	0.435	10	中村 尚美 (北国銀行)	45点/ 99射	0.455

7mスロー得点賞

1	豊田 賢治 (大崎電気)	29点	(14試合)	1	富田 有美 (オムロン)	33点	(9試合)
2	呉 相 民 (アラコ九州)	26点	(14試合)	2	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	31点	(10試合)
3	金 性 憲 (大同特殊鋼)	21点	(13試合)	3	山田 千尋 (ソニ-)	28点	(11試合)
4	東 慶 一 (湧永製薬)	16点	(14試合)	4	佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	12点	(10試合)
5	小沢 勝利 (湧永製薬)	15点	(14試合)	5	菅谷 美奈 (HC名古屋)	11点	(7試合)
				5	中村 尚美 (北国銀行)	11点	(10試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	坪根 敏宏 (湧永製薬)	6本/ 16射	0.375	1	川畑 祐貴 (HC名古屋)	6本/ 14射	0.429
2	田平 龍太郎 (トヨタ車体)	17本/ 51射	0.333	2	田代 ひろみ (北国銀行)	10本/ 26射	0.385
3	松野 雅崇 (アラコ九州)	5本/ 17射	0.294	3	浅井 友可里 (メイブルレッズ)	9本/ 28射	0.321
4	濱 口 靖 (大崎電気)	4本/ 14射	0.286	4	田中 麻美 (北国銀行)	6本/ 22射	0.273
5	松岡 厚志 (ホンダ熊本)	5本/ 18射	0.278	5	飛田 季実子 (ソニ-)	8本/ 31射	0.258

第29回日本ハンドボールリーグ成績表

第15週終了 2月13日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	ホンダ	湧永製薬	トヨタ車体	ホンダ熊本	アラコ九州	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		30 26	26 30 33	25 19	29 28 30	28 29	32 28	14	11	1	2	23	393	351	42
2	大同特殊鋼	20 24		27 21	26 18	37 27	27 31	28 36 26	13	8	2	3	18	348	318	30
3	ホンダ	26 22 27	26 17		19 21	26 23	23 21	27 25 27	14	5	2	7	12	330	335	-5
4	湧永製薬	24 26	20 18	15 25		23 21 22	28 27 20	29 23	14	5	2	7	12	321	316	5
5	トヨタ車体	19 27 21	21 30	19 23	23 25 21		29 25	29 24	14	5	2	7	12	336	360	-24
6	ホンダ熊本	26 34	23 27	18 25	30 22 23	25 28		21 28	13	5	0	8	10	330	339	-9
7	アラコ九州	29 26	28 28 24	29 18 26	20 24	21 20	22 29		14	4	1	9	9	344	383	-39

順位	1部女子	メイブルス'	オムロン	ソニー	北国銀行	H C名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルス'		28 21	33 34 42	30 30	35 29 30	10	9	0	1	18	312	248	64
2	オムロン	23 17		30 30 35	29 19	31 26	9	7	0	2	14	240	190	50
3	ソニー-セコンダク九州	35 24 31	22 24 21		20 25 32	25 31	11	5	0	6	10	290	318	-28
4	北国銀行	22 20	19 17	25 23 22		21 25 19	10	3	1	6	7	213	240	-27
5	H C名古屋	29 23 24	16 22	23 21	20 16 19		10	0	1	9	1	213	272	-59

順位	2部男子	北陸電力	H C東京	トヨタ自動車	豊田合成	大阪ガス	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		29 24	33 28	36 35 31	33 29 35	10	10	0	0	20	313	191	122
2	H C東京	26 23		26 20 31	37 25 29	39 32	10	8	0	2	16	288	188	100
3	トヨタ自動車	17 13	10 15 24		29 38 27	29 26	10	4	1	5	9	228	252	-24
4	豊田合成	23 18 19	13 22 21	20 24 27		30 25	11	1	1	9	3	242	343	-101
5	大阪ガス	19 17 16	13 17	23 20	26 30		9	1	0	8	2	181	278	-97

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。